

広島県南西部・おおの自然観察の森におけるオシドリ越冬個体群の湖への 飛来時刻と日没時間との関係

山本 裕

日本野鳥の会サンクチュアリセンタ - . 〒100-12 東京都三宅島三宅村坪田4188

三宅島自然ふれあいセンタ - ・アカコッコ館

はじめに

オシドリ *Aix galericulata* は、アジア東部に分布し、日本では北海道、本州、九州、沖縄で繁殖が確認されている（環境庁 1981）。中国地方においても、西中国山地（芸北町教育委員会 1994）や山口県東部（弘中 1992）で少数の繁殖が確認されているが、当地方では、多くの個体は冬期に渡来し、湖沼などで越冬する（日本野鳥の会研究センタ - 1992）。

この越冬期のオシドリの生態については、内湾、内陸湖沼、内陸河川といった環境で観察され、特に内陸湖沼を好む傾向があることが報告されているが（樋口ほか 1988）、越冬期の生活についての報告は少ない。

今回、広島県の南西部に位置する佐伯郡大野町の「おおの自然観察の森」の湖（34° 20' N, 132° 15' E）において、オシドリの越冬期の生活の一側面を明らかにするため、夕方、湖へ飛来するオシドリ越冬個体群の湖への飛来時刻と日没時間との関係について調査を行なったので、その結果について報告する。

調査地および調査方法

調査地は、「ベニマンサク湖」（以下 湖と略す）と名づけられた約 5 ha ほどの湖（標高 430 m）で、湖の周囲には、アカマツ *Pinus densiflora* を中心に、コナラ *Quercus serrata*、オオバヤシャブシ *Alnus sieboldiana*、シロモジ *Lindera triloba* などが混成する二次林が広がっている。湖に流れこむ溪流ぞいには中部地方と四国の一部、そして当地域に分布が限定されるマルバノキ *Disanthus cercidifolius* が生育し、植物地理学上特異な地域となっている。

オシドリが越冬地として選択する環境としては、水辺に人が容易に近づけない常緑樹林が存在し、水面に張り出すように枝が茂るなどの条件が必要である（武田 1990）。今回の調査地はこれに近い条件を備えていると思われ、また、自然観察の森内は、夜間は周囲と遮断されて人の出入りがないということが、調査地周辺で昼間をすごしたオシドリが湖を利用す

1995年11月20日 受理

キ - ワ - ド : オシドリ, 日没時間, ねぐら入り, 広島県

る第一の理由としてあげられる。

調査は、1991～1992年と1992～1993年の、11月～3月にかけて、月に数回、晴天日を選んで、夕方に湖へ飛来するオシドリの飛来時刻と個体数を記録した。観察回数は計43回であり、いずれの観察も湖に面した自然観察センタ - 内から7～8倍の双眼鏡および20倍の望遠鏡をもちいて行なった。湖へ最初の個体が着水した時間を飛来時刻とみなした。日没時間は近隣の広島市の日没時間とした。

結果および考察

湖を訪れたオシドリの個体数は5羽から78羽のあいだを変動し、平均は 24.9 ± 19.6 (SD) 羽 (N=43) であった。

オシドリの湖への飛来時刻と日没時間との関係を図1に示した。オシドリは、日没時間よりやや遅れて湖へ飛来した。特に11月～2月にかけてはその傾向が強い。しかし、1992年3月には日没時間よりも早く飛来する例が9回の調査のうち8回観察された。オシドリの飛来を早めた明確な理由は不明であるが、調査地周辺で一時的に発生した霧による照度の低下が理由として考えられた。本論文の解析には含まれていない照度が低いと考えられる雨

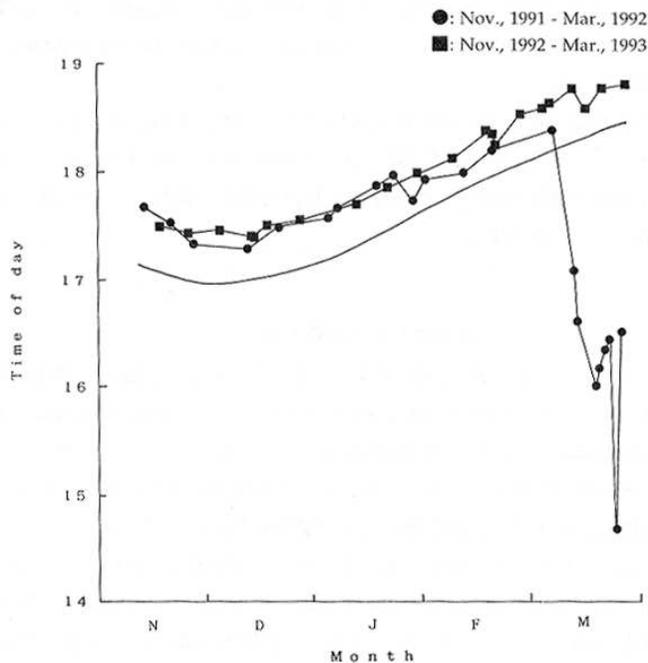


図1. オシドリの飛来時刻と日没時間との関係。日没時刻（実線）は広島市の日没時刻を示す。

Fig. 1. Relation between the time *Aix galericulata* returned to the lake, and the time of sunset. Solid line represents sunset in Hiroshima City.

天や曇天時の計3回の観察でも、日没前21分、164分、240分にオシドリが飛来し、照度が低い場合には飛来時刻が早まる可能性が示唆された。3月のデータを除き、11月～2月のデータをもとにオシドリが日没後どれくらいの時刻に飛来するのかを平均と標準偏差で示すと、 22.2 ± 5.7 (SD) 分 (N = 28) であった。

飛来したオシドリの夜間の行動については十分に観察することはできなかった。飛来直後から暗くなるまでのあいだは、しばらくディスプレイや追いかげ合いなどを行っていたが、やがて静かになり湖の岸へ上陸した。岸にはオシドリの食物となるような堅果は少なく、湖で飼育されているカルガモ用の配合飼料を摂食する個体もいたが、翌朝配合飼料が残っていることがあり、採食のためだけに湖を利用している可能性は少ない。したがって、調査地のオシドリは夜間、この湖周辺を採食場所としてよりはむしろ、ねぐらとして利用していると考えられる。この湖へ飛来するオシドリの昼間の生活については、今後さらに調査を進めていく必要がある。

要 約

1991～1993年の、11月～3月にかけて、広島県南西部のおおの自然観察の森において、月に数回、計43回、晴天日の夕方に湖へ飛来するオシドリの飛来時刻と個体数を記録した。

オシドリの個体数は5羽から78羽のあいだを変動し、平均は 24.9 ± 19.6 (SD) 羽 (N = 43) であった。

霧により照度が低下したと考えられる日を除いて解析すると、オシドリは日没 22.2 ± 5.7 (SD) 分後 (N = 28) に飛来した。

霧や曇天、雨天などにより照度が低下したと考えられる日では、オシドリは日没以前に帰ってきた。このことは、オシドリの飛来時間が照度により決まっていることを示唆している。

謝 辞

おおの自然観察の森の東常哲也氏には、調査実施の便宜をはかっていただき、かつご助言をいただいた。また、三宅島自然ふれあいセンタ - ・アカコッコ館のジャック・T・モイヤ - 博士には英文を校閲していただいた。両氏に厚く感謝申し上げます。

引用文献

- 芸北町教育委員会. 1994. 芸北の自然. 芸北町教育委員会, 広島.
- 樋口広芳・村井英紀・花輪伸一・浜屋さと. 1988. ガンカモ類における生息地の特性と生息数との関係. *Strix* 7: 193-202.
- 弘中毅. 1992. オシドリの巣箱産卵と繁殖について. *山口野鳥* 25: 45-49.
- 環境庁(編). 1981. 日本産鳥類の繁殖分布. pp. 76-77. 環境庁, 東京.
- 日本野鳥の会研究センタ -. 1992. 日本野鳥の会ガン・カモ・ハクチョウ類全国一斉調査(1982年-1992年) 結果報告. *Strix* 11: 361-366.
- 武田恵世. 1990. カモ科鳥類の越冬する池の環境条件. *Strix* 9: 89-115.

Relation between the evening arrival time of Mandarin Duck *Aix galericulata* at the lake and the time of sunset at Ono Wildlife Sanctuary in southwestern Hiroshima

Yutaka Yamamoto

Wild Bird Society of Japan, Miyake Nature Center, Akakokko Station, Tsubota 4188,
Miyake-mura, Miyake-jima, Tokyo 100-12

The time of day that Mandarin Ducks *Aix galericulata* returned to the lake after diurnal activities was studied from November 1991 to March 1992 and from November 1992 to March 1993, in southwestern Hiroshima Prefecture. The return of Mandarin Ducks generally coincided with sunset. Mandarin Ducks began to return to the lake at 22.2 ± 5.7 minutes ($N = 28$) after sunset from November to February, but in March 1993, they returned before sunset. The reason why the Mandarin Ducks came back to the lake earlier is not clear, but probably due to the bad weather. The weather was unfavorable in March 1993 and it became dark earlier, when Mandarin Ducks returned earlier.

Key words: *Aix galericulata*, *Hiroshima Prefecture*, *Ono Wildlife Sanctuary*, *roosting behavior*